

第28回谷本清平和賞 受賞者 ピーターソンひろみ氏 (授与式 2016年11月13日)



【受賞理由】ハワイ・プナホウ学園の日本語教師として、30年の歳月をかけて日本語教科書を編纂し、この教科書の中で日本の生活や文化を紹介するだけでなく、先の戦争や原爆についても取り上げ、一方的になりがちな歴史観に一石を投じました。一方、この教科書の印税の一部で「広島平和スカラシップ」を創設し、毎年現地高校生2名と教師を広島に派遣し、今なお日米高校生の平和交流が続いています。このように、日本語教育を通して後世を担う若者たちへ平和の芽を育てようと献身的な活動をされています。よって、谷本清平和賞の趣旨に則り顕彰することとなりました。

第29回谷本清平和賞 受賞者 公益財団法人 原爆の図丸木美術館

(授与式 2017年11月12日)



(中央は、学芸員岡村幸則氏)

【受賞理由】当法人は、原爆による人間の惨状を描いた丸木位里・俊夫妻の共同作品「原爆の図」の永久保存と展示を中核として、埼玉県東松山市に美術館を開館しました。この美術館を拠点に、国内外巡回展や企画展の開催さらに日常は平和教育や若き芸術家の育成など 永年にわたり社会的な芸術文化活動に尽力されています。このように、丸木夫妻の遺志を継承し美術館活動を通じて核兵器廃絶と恒久平和の実現を発信されています。

よって、谷本清平和賞の趣旨に則り顕彰することとなりました。



第27回 日本語による世界平和弁論大会 (授与式 2016年11月13日)

最優秀賞受賞者 ウフナーロヴァー ナミコさん

題 「71年たっても癒せない傷」 舟入高等学校 (スロバキア出身)

【要旨】下校中、電車の中で一人のおばあさんに出逢った。原爆の話聞いた。戦争を体験した人の強さを感じた。第二次大戦が終わってからも、核兵器の数が増える間にも、世界の指導者が、核廃絶に向けて力を尽くしたのは「我々が武器を造るのは、武器を使わないため。」と認識した。現在広島は進化したが、71年経った今でもあのおばあさんの心の傷は癒えていない。美しい街の中にひっそりとたたずんでいるボロボロの原爆ドームの壁の傷が、それを物語っているかのように。広島に来てから、平和について考えるようになった。自分に何が出来るのか、探してみる。



最優秀賞を受賞するレペさん



出場者全員が舞台上で集う

第28回 日本語による世界平和弁論大会 (授与式 2017年11月12日)

最優秀賞受賞者 フランシスカ レペさん

題 「平和はこころ」 広島県瀬戸内高等学校 (チリ出身)

【要旨】平和学習で、被爆者の話を聞きました。彼女は原子爆弾により一瞬ですべてを失い、被爆の後遺症で今も苦しんでいるにもかかわらず、話を終えた後は、素敵な笑顔でした。彼女は、戦争で大切なものを沢山失っても「心は、宇宙よりも広い。小さいけれどその大きさは自分自身で決めることができる」と相手を許し受け入れたことが笑顔の意味でした。平和は、私の心の中、平和はあなたの心の中、平和は私の周りの全ての人たちの心の中。肌の色・宗教・考え方の違いがあるうと、相手を思い、理解し許し受け入れる心があれば世界から悲しい出来事がなくなり、みんなが笑って暮らせることができる。

世界平和弁論大会最優秀賞の受賞者

- |                                     |                                   |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 第1回 1990年 王 志松さん (中国)               | 第14回 2003年 クリー・スミスさん (アメリカ)       |
| 第2回 1991年 カン・ハンさん (インド)             | 第15回 2004年 スグアデー・チャートルさん (タイ)     |
| 第3回 1992年 アイリーン・チャ・ワン・ライさん (マレーシア)  | 第16回 2005年 任 麗潔さん (中国)            |
| 第4回 1993年 榮 勇さん (中国)                | 第17回 2006年 ジャック・ティアンクンさん (タイ)     |
| 第5回 1994年 アン・セシルさん (フランス)           | 第18回 2007年 エンジヤン・アイジャさん (カザフスタン)  |
| 第6回 1995年 アリン・チャルム・チャイキットさん (タイ)    | 第19回 2008年 スガンティ・ハラス・リヤさん (スリランカ) |
| 第7回 1996年 ハトリヤ・オメスさん (ベトナム)         | 第20回 2009年 ルムザヤ・エルデネバットさん (モンゴル)  |
| 第8回 1997年 フルクット・フェイスさん (中国)         | 第21回 2010年 スルダナ・アディルノワさん (カザフスタン) |
| 第9回 1998年 アリソン・マクナマラさん (オーストラリア)    | 第22回 2011年 アシカ・エウ・アイダナさん (カザフスタン) |
| 第10回 1999年 刘 艶さん (中国)               | 第23回 2012年 スマイルカワ・マディケさん (カザフスタン) |
| 第11回 2000年 リスキー・ブトリさん (インドネシア)      | 第24回 2013年 サラ・バネリスさん (ドイツ)        |
| 第12回 2001年 ホアン・ベト・ロ・メントーサさん (コロンビア) | 第25回 2014年 任 欣雨さん (中国)            |
| 第13回 2002年 朴 紅梅さん (中国)              | 第26回 2015年 ノイバート・ユリアさん (ドイツ)      |

谷本清平和賞の受賞者・団体

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 第1回 1987年 ノーマン・カズンス氏         | 第14回 2002年 中沢啓治氏          |
| 第2回 1988年 フロイド・シュロー氏         | 第15回 2003年 吉永小百合氏         |
| 第3回 1990年 栗原貞子氏              | 第16回 2004年 平岡 敬氏          |
| 第4回 1991年 森瀧市郎氏              | 第17回 2005年 新藤兼人氏          |
| 第5回 1992年 今堀誠二氏              | 第18回 2006年 学校法人広島女学院      |
| 第6回 1994年 ジョン・ハーシー氏          | 第19回 2007年 在韓被爆者渡日治療広島委員会 |
| 第7回 1995年 ヒロシマを語る会           | 第20回 2008年 高橋昭博氏          |
| 第8回 1996年 金 信煥氏              | 第21回 2009年 平野伸人氏          |
| 第9回 1997年 村井志摩子氏             | 第22回 2010年 夏の会            |
| 第10回 1998年 江口 保氏             | 第23回 2011年 坪井 直氏          |
| 第11回 1999年 伊藤隆弘氏             | 第24回 2012年 碓井静照氏          |
| 第12回 2000年 ワールド・フレンドシップ・センター | 第25回 2013年 小倉桂子氏          |
| 第13回 2001年 河本一郎氏             | 第26回 2014年 サロー節子氏         |
|                              | 第27回 2015年 秋葉忠利氏          |